



ライオンズクラブ国際協会
336 - A地区 2 R - 4 Z

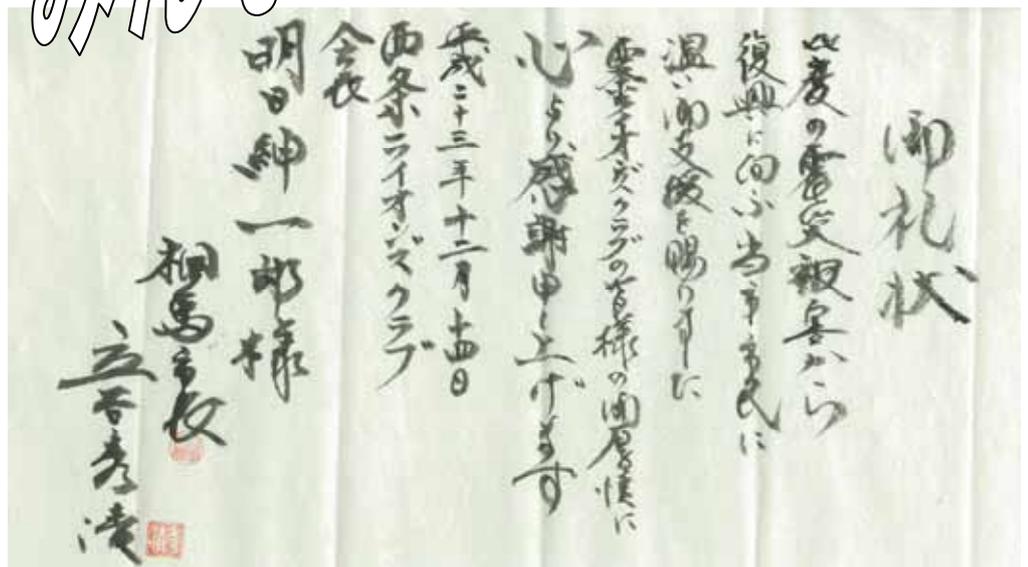
2011年 **12**月号

No. 415

西条



みんなつながってるよ



東日本大震災支援事業 2011.12.14

SAIJO LIONS CLUB SAIJO LIONS CLUB SAIJO LIONS CLUB

2011—2012

- | | |
|---------------|------------------------------|
| 国際会長 | ウインクン・タム |
| モットー | 「 WE SERVE(われわれは奉仕する) 」 |
| ハイライト | 「 ! Believe ~ 信じる ~ 」 |
| 336 - A地区ガバナー | 菅 武廣 |
| スローガン | 「 豊かな 明るい未来に We Serve 」 |
| キーワード | 「 愛 」 |
| 336 - A地区2RC | 田村 征夫 |
| キーワード | 「 本物志向 」で |
| 西条ライオンズクラブ会長 | 明比紳一郎 |
| スローガン | 「 はばたけ 未来へ 感謝を込めて WE SERVE 」 |
| キーワード | 「 新たなる一歩 」 |

東日本大震災は平成23年3月11日(金)午後2時46分頃に発生し、国内観測史上最大のM9.0を記録した。

大震災により東北地方を中心に広範囲な地域で引き起こされた今回の大震災では、地震による被害と共に大規模な津波が東日本の太平洋沿岸部に破滅的な被害をもたらし、加えて福島第1原子力発電所事故に伴う対応という難しい問題が今なお継続しています。

さて、西条ライオンズクラブは創立50周年の記念事業として出来れば直接地元のライオンズクラブを通じて支援がしたいという思いがあり、そのタイミングを伺っていました。幸い、当クラブには伊藤孝司Lが市議会議員在籍なので、協力して頂き、相馬ライオンズクラブとの交流が出来る事になりました。

早速、332-D地区6R-2Z 相馬ライオンズクラブ(会員12名)の針ヶ谷壱之会長に連絡を取ったところ、「11月まではとてもお会いできる状態ではないのでもう少し時間を下さい」との事でした。12月にやっと、草野隆史幹事からの連絡があり、このたびの相馬市への訪問となりました。急を要する事になり、理事会・例会での承認が、あたふたとしたことを文面にてお詫び申し上げます。

12月14日(水)晴れ、明比会長・植木幹事・徳増直前会長・花山の4名で午前8時、松山に向け出発。伊丹空港そして仙台空港に着き、レンタカーで道路整備が出来ていない道を迷い迷い草野幹事の建設会社(相馬ライオンズクラブ事務局)に着いたのはなんと午後3時10分頃となりました。針ヶ谷会長・草野幹事・福山事業委員長の3名に温かく迎えて頂き、美味しいコーヒーをごちそうになりながら、この度の訪問の趣旨説明をし、午後4時に相馬市役所に表敬訪問をさせて頂きました。市職員の皆様が大変忙しそうに仕事をしている様子を見て、「大変だな～」と直感致しました。慌しく市長室に案内され、お会いした立谷秀清相馬市長は大変エネルギーで気さくな方でした。西条市長からのお土産「おのぼりさん」を渡すと、早速その場で開き、市長は「旨い旨い」と言いながら皆でいただき、また、西条ライオンズクラブのお土産は越智Lお薦めの「純米大吟醸石鎚正宗」を差し上げましたが、このお酒で職員の労をねぎらいましょうとのお言葉をいただきました。



相馬市からの希望で、電気毛布400枚を寄付しました

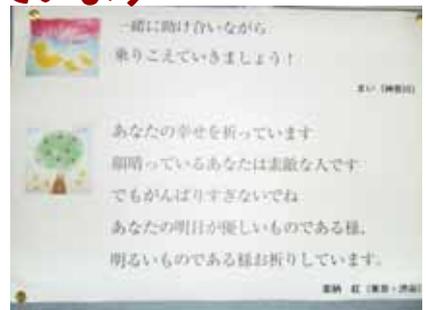
早速、「今 何が必要か」と尋ね、話し合った結果、出来れば「電気毛布」が有り難いという事でしたので、本格的な寒さが来る前に少しでも早い方が良いと思い、クラブの当初計画していた予算で支援できる様に明比会長はじめ他3名で決断させていただきました。まだ午後4時15分頃なのに、外は真っ暗な相馬市役所を後にして仙台市に向かい、市内で1番旨いと評判の「牛たん利休」で草野幹事と夕食を共にしました。

二次会では、先々のアクティビティについて話し合いましたが、会員12名中9名が建設業に携わっているメンバーが在籍する相馬ライオンズクラブは現時点では大変忙しく時間が取れないという事で、後日連絡させて下さいとのことでした。

15日(木)曇り、朝9時出発、塩釜市・松島市・東松島市・石巻市と視察していきましたが、海の近くは大津波でやられたはずの瓦礫の山はすでに相当撤去作業が進んでいて春に報道された様な惨状を見ることにはなりません。とはいえ、建物の土台だけ残した、まるで古墳か遺跡の様な住居の痕跡があちらこちらで目につき、被害の大きさを感じました。意外なことに一本道をはさんだ所では新しく建てられたコンビニが何軒も営業している有り様・・・。帰りの道中、4名で色々話したのですが、何が本当の支援なのか、考えさせられました。しかし現地の方は、力強く頑張っていたので、ホッとした所で仙台を後にして西条には午後11時頃に着きました。貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。伊藤孝司L・寺川治美Lをはじめ、西条ライオンズクラブの仲間達に感謝・感謝・感謝。



心強いメッセージがたくさん届いています



**被災された皆さんの心に寄り添った支援を
これからもずっと・・・**



4ゾーン合同アクティビティ植樹祭

12月4日（日）西条市東部公園にて4ゾーン合同アクティビティの桜の樹植樹祭が開催されました。本年度、ウィンクン・タム国際会長が環境保護活動の一環として世界で**100万本の植樹**を行うことを提唱されております。この4ゾーンでも将来の桜の名所にもなればという思いから、同じ西条市で活動する4クラブが合同で植樹を開催することになりました。今回植樹した桜は「陽光」という品種で、ソメイヨシノよりも早咲きの桜なので、西条市の花見がここ東部公園から始まるようになればと思います。

5年後、10年後が楽しみな合同アクティビティになりました。



2RCをはじめ地区委員の皆様にも出席していただきました。



植樹祭のしめは「西条LC名物 おもてなしの心」で甘いぜんざいに決定！

上半期地区委員活動報告

PR・ライオンズ情報・大会参加・IT委員 伊藤修一郎

PR・ライオンズ情報・大会参加・IT地区委員に推薦していただき会員の皆様には心より御礼申し上げます。去る、4月17日の地区委員研究会に出席して以来、早や6ヶ月が経ちました。336-A地区ガバナーズスローガンが「明るく・やさしく・心をこめて WE SERVE」、キーワードは「希望」から「豊かな、明るい未来に WE SERVE」、キーワードが「愛」へと変わったのは東日本大震災に大いに依るものだと思います、被災地への支援は「愛」の力、その力は郷土と家族を愛する心と、私たちは1人ではないという連帯感ではないかと思えます。我々のライオンズ精神は「自由と知性と国家の安全のために奉仕する団体である」ということを自覚して崇高な使命のために1人でも多くの仲間を・・・と考え2リジョン18クラブを例会訪問をして地区委員としての挨拶と今後ライオンズクラブにもIT化が図られていくことを話してまいりました。私は、今回、この地区委員の大役を仰せつかるまで、ITとは無縁で、パソコンのことですらあまり知らなかったのですが、我がクラブには高木Lという大変頼りになるエキスパートが居り、私もこれを機に勉強をしていきたいと思っています。

また、忘れてはならないのは【大会参加】のことです。2012年4月14日（土）・15日（日）には336-A地区の年次大会が松山市で開催されます。少なくとも新会員の方は参加をお願いします。また多くのメンバーの参加により、式典を盛り上げて下さい。最後に、皆様のますますの発展と御健康を心からお祈り申し上げます。

第18回 餅つき奉仕の記 ～ 星の里 ～

環境保全保健福祉委員 加藤 茂



今年も当クラブの恒例の行事となった感のある「餅つき奉仕」を「星の里」組と「ゆるぎ荘」組と2班に分かれて12月10日に行いました。私は「星の里」組に編入されたので当日午前9時に同所に行きましたが、既に大勢のメンバーが来ておりました。

開式は、9時30分からでしたが、9時15分頃から「星の里」の施設利用者の人達も出て来て、親しくしているメンバーを見つけて「おいちゃん元気だった～？」と声を掛けてハグする者あり、握手する者ありでお互いに1年ぶりの再会を喜び合う姿があちこちで見られました。

安藤第一副会長と施設利用者代表の挨拶があって、餅つきが始まり、最初の荒ごなしと仕上げはクラブのメンバーが行いましたが、その中間は専ら施設利用者の人達がつきました。塩崎Lの仕切りにより一列に並んで秩序正しく万遍に全員がつくよう進行させて、1人ひとり漏れのないよう配慮して、つかせてあげながら力の強い人、弱い人にそれぞれ長短をつけてつかせてあげて、周りからは「よいしょ、よいしょ」の合唱の音が上がり、つく御本人達も嬉しそうで、それぞれつき終わった後の満足そうな顔が印象的でした。全部で4臼だけのため、1時間40分くらいで終わりましたがよい奉仕ができたと思います。

ただ最後の挨拶で施設長さんが「法律が変わり施設利用者の形態が変わるので来年は餅つきができるかどうか心配しております。」と言われたのが気になりました。

折角いい御縁ができて、毎年この時期になるとお互いに楽しみにしていたのにできなくなるかもしれないというのを聞くと、35代村上修蔵会長の時、保健福祉委員会（だったと思う）の委員長として餅つき奉仕を発案、企画した者としては感慨身にしみるものがありました。



今年もみんな笑顔いっぱいの餅つき大会となりました。

～ ゆるぎ荘 ～

PR・広報委員 今岡正士

毎年恒例となりました、餅つき奉仕を今年も「ゆるぎ荘」、「星の里」の2ヶ所で行うことができました。今年度、ゆるぎ荘を担当させていただきましたが、明比会長他、西条ライオンズクラブのメンバー並びに伊予銀行(株)西条支店様から、ボランティアで男女若手行員17名が応援に駆けつけてくださいました。伊予銀行の皆さん、ありがとうございました。

予定通り9時半から餅つき開始！手際よく、ゆるぎ荘のおばちゃんも一緒になって、お餅をつく事ができました。私も子どもの頃に臼で餅をついた経験が脳裏に浮かび、またお年寄りの美味しそうにお餅をほおばりながら喜んでいる姿に感動いたしました。最近、餅つきも機械化が常の時代です。みんなで汗を流してお餅をつく。「ありがとう」をたくさん言っていただけ、こうした奉仕は未永く続けていきたいものです。



伊予銀行(株)さんからボランティアの皆さんにお手伝いいただきました。



12月第2例会 年末家族例会開催

出席・計画委員会委員長 高橋 雅顕

年末家族例会に参加いただきましたメンバー並びに奥様方、ありがとうございました。今回の年末家族例会は、出席いただいた奥様にゆっくりと食事をとっていただきたいという事に重点をおいて委員会のメンバーと企画をしてみました。如何でしたか？

家族会を盛り上げていただくアトラクションには、「ガンバタン・クインテッド」さんをお願いしました。洗濯板やモップ、たらい等を使って音を奏で、サクソやクラリネットとコラボレーションした演奏は大変興味深いものがありました。快く出演していただき、ありがとうございました。

続いては、委員会对抗のダーツゲーム。クラブ所有の回転式ボードに高得点を狙ってダーツが放たれます。優勝は、青少年指導委員会、2位は出席・計画委員会、3位は環境保全保健福祉委員会、4位にPR・広報委員会、5位が会員委員会と同点で執行部、最下位はYE・国際協調委員会という結果になりました。賞品には委員会の活性化、親睦を図ってほしいという思いから、賞金を準備していましたが、東日本大震災支援に力を注ごうというクラブの雰囲気もあり、次々と獲得した賞金が寄付へと変わっていき、全ての委員会からドネーションをいただく事になりました。まさに、WE SERVEの精神ですね。

ゆったりとした時間の中、楽しい歓談の時は過ぎ、最後は「また会う日まで」で閉会。「例年のような、華やかな感じの家族会もいいけれど、今年の様なアットホームな雰囲気の会もいいね。」と帰路につく奥様に言っていたのが、心にしみた夜でした。

さて、私達の委員会事業も年度当初に計画していたことを無事に終えることができました。あとは、未だに達成出来ていない【例会純出席 100%】へ向けて全精力を注ぎたいと思います。

追伸・・・来月開催される「2R親善スポーツ大会」では、皆さんの邪魔にならないようにがんばってきます。



カントリーな演奏で幕開け



奥様が参加されると華やかな会になりますね



いつの間にか「女子会」開催



委員会对抗ダーツゲームにヒートアップ中



「また会う日まで」

新会員オリエンテーションを受講して

L・土取孝弘

12月3日(土)に、新居浜のユアーズで336-A地区2Rの新会員オリエンテーションが開催され、西条ライオンズクラブからは、村瀬文隆Lと共に受講してまいりました。その際、加藤誠也Lには引率者として大変お世話になりました。ありがとうございました。ただ、新居浜への道が事故でもないのに異常なまでに渋滞していて、若干遅れて到着してしまいまして、ご迷惑をおかけしました。

7月からライオンズクラブに入会させていただき、はや6ヶ月が経とうとしておりますが、今回のオリエンテーションを受講し、改めてライオンズクラブ創設から94年の長い歴史があること、現在は世界206カ国134万人を超える会員を要する世界最大の国際的奉仕団体であること、また『自由を守り、知性を重んじ、我々の国の安全を図る

(Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety)』ことをスローガンに掲げ、社会に・地域に・人々に奉仕することが義務であること、そしてそれを実現するためにいろいろな活動があることなどについて理解が深まりました。

今後とも、先輩の皆さま方の指導・助言を仰ぎながら、「奉仕」活動を行っていこうと思いますので、よろしく願い申し上げます。

新会員オリエンテーションを受講して

L・村瀬文隆

12月3日に加藤誠也先輩にご同行いただき、土取Lと共に新会員オリエンテーションを受講いたしました。入会して半年が経過しましたが、わからない点がまだまだあります。オリエンテーションを受講し、改めて世界的な組織であることやライオンズの素晴らしい理念など多くのことを学ばせていただきました。といっても、まだ概略を知った程度ですが、改めて入会させていただいたことに感謝いたします。

一番印象に残ったことは、「あなたは何故ライオンズに入会したのですか?」という質問があり、それぞれのご意見の中には、素晴らしい回答もあれば商売的な回答もあり興味深く拝聴させていただきました。ちなみに、私は右よりの真ん中くらいかと思います。

若輩のため至らぬ点などあろうかと思いますが、今後ともご指導いただきたく宜しく願い申し上げます。

ゾーンレベル会員委員会 地区ガバナー諮問委員会

幹事 植木光夫

12月18日(日)ホテルユニバースにて第2回ゾーンレベル会員委員会並びに地区ガバナー諮問委員会が開催され、明比会長 塩出会計 加藤会員理事私の4名で参加してまいりました。我がクラブの出席率はリジョン内でも優秀でしたが本年度は90%を若干下回っておりました。新会員の獲得にはどのクラブも苦勞をされており、目標の純増1名に更なる努力が求められるところです。



国際平和ポスター展覧会

開催期間：2011年12月12日～12月26日

今年度も伊予銀行(株)西条支店さんのご厚意により、国際平和ポスター応募作品を店内に展示しました。



年の瀬も押し迫った去る、12月23日(金・天皇誕生日)にクラブハウス(自称)にて『スポーツ同好会忘年餅つき大会』が行われました。メンバー 13名、奥様方 7名、子どもたち 15名の参加をいただき、盛大に始まりました。

クラブ所有の自慢の木臼で10臼をつきあげ、みず餅、あんこ餅、青海苔餅など、大きいのやら、ちっちゃいのやら、個性溢れる美味しそうなお餅がみるみる丸められていきました。お天気も良く、「よいしょ。よいしょ。」の掛け声に子供達も小さな杵を振り上げて、大人たちも代わる代わるついでに、ひと昔前にはあちらこちらで見られたような年の瀬恒例の光景でした。この日の為に、



前日より仕込んだ「おでん」が、これまた絶品!大人も子どもも、箸が止まらない……。クラブ専任 伊藤シェフには、みんなの胃袋を幸せいっぱい満たしていただき、いつもいつも感謝するばかりです。

こういった活動も、スポーツ同好会ならではの催しだと思いますが、

このような集まりは世代を超えて楽しむことができるので親睦を深めるのに良い機会となり、心温まる1日となりました。

またいつも快くクラブハウスとして会場を使わせていただく寺尾さんにも感謝・感謝です。



編集後記



絆

2011年の世相を1字で表す「今年の漢字」が「絆」になりました。東日本大震災や紀伊半島豪雨などで、家族や仲間との絆の大切さを改めて知ったことや、サッカーW杯で優勝した「なでしこジャパン」のチームワークなどが理由に挙がっています。2位から5位には、「災」・「震」・「波」・「助」の震災を連想させる漢字が続いていますが、復興に必要な「絆」が1位になったことは、とても素晴らしいことと思います。2012年もこの「絆」を大切にして、皆が「希望」や「夢」を持てる素晴らしい年になればと思います。追伸) 2012年も原稿への御協力、宜しくお願いします。

PR・広報委員会 委員長 土居恵三

発行所 ライオンズクラブ国際協会 336A地区 2R4Z
西条ライオンズクラブ
事務局 〒793-0030
西条市大町 771 番 1 ← 移転しました
西条国際ホテル内 1F
TEL (0897) 56-3980
FAX (0897) 56-9251
E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp

発行者 会長 明比紳一郎
幹事 植木光夫
PR・広報委員長 土居恵三
編集委員 今岡正士 ・ 明比昭治
仁後真貴雄 ・ 盛實正人
瀬川大秀 ・ 伊藤隆治
例会日 第2・第4火曜日
例会場 西条国際ホテル
印刷 西条ライオンズクラブ事務局